



高島学園

中学校だより【第2号】

令和5年 4月 20日

TEL36-0079 FAX36-8012

【文責 校長 浦島 容子】

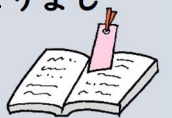
感動の四月

令和5年度が始まって10日が経ちました。先月、高島学園を巣立った生徒たちは、明るく新しい道を歩んでいます。高島駅で数人と遭遇し、彼らの笑顔に頼もしさを感じました。わが校の生徒であったことを、あらためて誇りに思います。駅から少し歩くと、地域の方とともに、小学生の集団登校の支援をする生徒や、「おはようございます。」と、どなたにも爽やかに挨拶をする生徒に遭遇します。その後に通ると、玄関の掃き掃除をされていた方に「うれしいわぁ」と言われ、ものすごい感動です。



学校では、一日の始まりの雰囲気はその一日を左右し、朝はとても大事な時間です。今年の高島学園の朝はすごいです。

7年生、パーフェクトです。6年生の時から何でもしっかりと取り組む学年でしたが、その様子は全く変わっていません。8年生、ほとんどの生徒が、自ら図書室で選んだり、自分で購入したりした本に集中しています。7年生の時よりも集中している生徒が増えました。第3ステージの自覚を感じます。9年生はさすがです。小学校の時からずっと積み重ねたことが確実な力となりました。「大事なことは常に変わらない」という確たるものがあります。



小学校の校舎では、5、6年生の児童もしっかりと朝読書に取り組んでいます。

高島学園 全員集合！！「新しいことにチャレンジします！」

4年ぶりに高島学園の児童生徒401名が全員集合しました。1年生が、「小学校で勉強を頑張りたいです。」と、しっかり大きな声で答え、温かい拍手が自然と起こりました。そして、学園のリーダーとなった9年生は、「もっとよい学園にするために、新しいことにチャレンジしていきたいと思います。」と話しました。さすがです。学園の後輩たちが大きく拍手をしました。感動の時間でした。

小中学校のつながりの中に生まれる安心感と温かさが子どもを育てます。つながりを大事にし、子どもたちが落ち着いて学ぶ学園になるよう今年も小中一貫教育を推進します。



「失礼します。今、よろしいですか。」

二人の生徒がとても礼儀正しく、落ち着いた態度で校長室に来ました。「ベルマークを集めたいと思うので、手続きに協力していただきたいのですが。」と、話すのです。思ってもいないことだったので、「なぜ、この活動をしたいと思ったのですか？」とたずねました。すると、「学校に役立つものを購入したいのです。それで、全校生が生活しやすくなってほしいと思います。」と答えるのです。感動しました。

自分たちで考え、良いと思うこと、人の役に立つと思うことを自ら行動に移すということを実践してくれています。その生徒たちは、さっそく、具体的な手続き方法を自分たちで調べ、ベルマーク協会に電話をしてくれました。まもなく、活動がスタートするようです。

「言われてする」時代ではなくなりました。「することを自分で始める」時代です。これが、「ほんものの力」となっていくます。生徒会長が話した「新しいことにチャレンジする」学校になってきています
「主体性は実を結ぶ」。生徒の主体的な行動を支えていきます。



○7年目の高島学園コミュニティ・スクール

「どこからでも・どこまででも・どの間でも」

昨年と同様に、地域のいたるところで、小中学生の登下校を見守ってくださっています。ありがとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

4月7日（金）に高島学園コミュニティ・スクール二人以上会議が実施されました。二人以上会議に13名の参加があり、今年も地域の教育力を感じます。参加スタイルは、「どこからでも・どこまででも・どの間でも」です。コミュニティ・スクールの活動は、「参加できるタイミングに参加する」です。今回もそのスタイルで、学校との協働活動について話し合ってもらいました。今後、この二人以上会議は「デイリーミーティング」として、日常化されることになります。

今年は、「朝読書への地域参加」と、「高中ファーム支援」を通して、コミュニティ・スクールの日常化を図っていこうということも話されました。PTAの皆さんにも呼びかけをして、保護者の皆さんとの協働活動にもしていきたいと声が上がりました。5月中旬には、CSBA（Community School Biwako All Japan Meeting）も開催予定です。

地域の皆様、子どもたちのより良い成長に向けて、力を合わせていきましょう。



○生徒会 ものすごい動き！

新年度になり初めての生徒会事業委員会。学校が動いています。生活安全委員会が、朝の挨拶を昇降口で行っています。図書室では、9年生が7年生に貸し出しの方法を説明しています。どの委員会もすごい動きです。自分たちで良い学校にしようとする心が育っています。



○高中ファームもすごい!!

高中ファームもどんどん進化しています。囲われたフェンスの屋根にも、ネットが張り巡らされることになっています。完成間近です。学校のために力を発揮しています。

以前に、本棚のことを紹介しましたが、このファームも、中学生がしたことは思えないほどの、すごい技術です。「自分の得意」や、「自分の好き」を伸ばし、自信にしたいものです。

パンジー・ガーデン ～音楽とのコラボ～

パンジーの花を用務員の前田さんが育ててください、卒業式や入学式を華やかにし、その後は学校の玄関に飾ってもらっています。その傍らに、右のような素敵なパンジー・ガーデンができています。製作者は前田さんです。音楽とのコラボのようです。



皆さん、何が見えますか？ぜひ、一度実物をご覧ください。